

令和6年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和5年度)

●基本情報

事業名(取組名)	利根町観光協会補助金			評価番号	4-3-7-1・2・3
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本 計 画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計 【01】一般会計
	基本施策	【3】活気あふれる交流・観光の推進			款 【0106】商工費
	施策	【7】観光資源の活用			項 【010601】商工費
	主な取組	①観光資源の整備・保全			目 【01060103】観光費
		②観光資源の効果的な活用			事業
		③観光協会の充実と連携強化			

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度		<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度)			<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し	<input type="radio"/> 単年度のみ
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等				
実施形態	<input type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	歴史や文化・自然景観など、有形無形に問わらず、町の地域資源や観光資源を「地域の資産」と捉え、これらを様々な手法で町内外へ広く周知することで、町の認知度向上と来訪者の増加を図り、関係人口・交流人口の獲得を目的とする。また、町と観光協会の連携により、地域資源のPR、にぎわい創出のためのイベント開催のほか、古くから伝わる祭りや伝統文化などの保全、伝承、整備活動への支援を行う。				

●実施 ~DO~

事業 業績	利根町観光協会の事業運営に資するため町から補助金を交付した。 令和5年度利根町観光協会が実施した主な事業 ・各種行事等への補助(徳満寺川施餓鬼、金刀比羅神社奉納相撲、布川神社合同七五三、 蛟蝦神社 例大祭(ばかまち))			
支出 内訳	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	18 負担金、補助及び交付金	1,181,554 円	1,075,401 円	836,640 円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
	その他	円	円	円
	事業費 計	1,181,554 円	1,075,401 円	836,640 円
財源 内訳	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	1,181,554 円	1,075,401 円	836,640 円
	その他	円	円	円
	一般財源	円	円	円
	事業費 計	1,181,554 円	1,075,401 円	836,640 円

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	◎ 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある
		理由 観光協会への補助金交付により、町の地域資源や観光資源のPRや整備・保全活動の推進を図っているため、目的の達成に貢献している。
有効性	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	◎ 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある
		理由 観光協会の運営は、町からの補助金を主な財源としていることから、観光事業を効果的に推進するために不可欠な事業だと考える。
効率性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	○ 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある
		理由 より効果的な観光事業の創出に向けた検討を行うとともに、観光協会についても、自主財源の確保につながる取り組みを推進することで成果の向上を図ることができます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	○ 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	○ 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
		理由 町観光協会は、観光事業推進を目的とした唯一の団体であるため統廃合はできないが、地域資源を活用した観光PR、町のにぎわい創出は、観光協会だけでなく、他の町民団体など、多くの方々との連携・協力を得ることでより良い成果が期待できる。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	○ 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	○ 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある
		○ 受益者負担を求める事業ではない
		理由 観光協会は、町からの補助金を主な財源として活動しているが、今後は、グッズ販売やイベント時における参加費の徴収、新規会員の獲得など、自主財源の確保についても検討する。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 町の観光資源、地域資源の魅力発信のほか、町内飲食店や小売店の情報についても、観光パンフレットやSNS、観光アプリ等を活用して積極的に発信し、四季を通して観光客の獲得を図りながら経済効果を得られるような取り組みを行う。そのためには、より多くの町民、団体などが町に興味・関心を深め、参画意識を持つことが重要であることから、多くの人々が利根町の魅力を実感し楽しめる事業を推進する。